

(報告) ユーザー理解活動の取組状況

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター

2022年2月28日

《目次》

1． 2021年度ユーザー理解活動の計画	・・・ P2
2． 地域ユーザーに向けた普及啓発の取組み	・・・ P4
3． 公式ウェブサイトを利用して幅広くユーザーに情報を届ける取組み	・・・ P5
4． インターネットメディアでの露出を高める取組み	・・・ P6
5． 公式ウェブサイトへのアクセス状況	・・・ P7
5． 小学生やその保護者を対象とした環境学習の支援	・・・ P8
6． 中止した第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」表彰式の代替策	・・・ P9
7． 活動費の執行状況(～第3Q)	・・・ P10

1. 2021年度ユーザー理解活動の計画 その1

【目的】

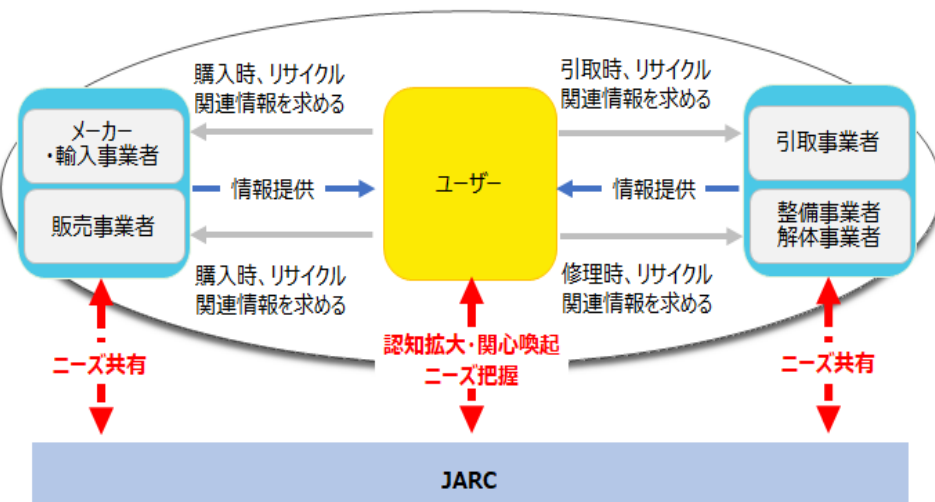
- 2015年11月から6回に亘り行った自動車リサイクルの関係者による情報発信・共有の在り方等に関する議論を踏まえ、ユーザー理解活動を通じて**自動車リサイクル制度の安定運用**を図り、そして自動車売買時におけるリサイクル料金の収受など**ユーザーと事業者間の円滑な取引に寄与**していくことを目的とする。

【取組みの方針】

- 地域・年齢などのターゲットの特性を意識するとともに、コスト効率が良い手法を用いて、質の高い情報を提供していくことにより、ユーザーの認知拡大と関心喚起を図る。
- SDGsなどによる人々の意識の変化やライフスタイルの変化をはじめとした自動車を取り巻く環境変化により顕在化した新たな課題に対応した施策を展開する。

ユーザー理解活動の目的に関する概念図

- 自動車リサイクル制度の安定運用
- ユーザーと事業者間の円滑な取引に寄与

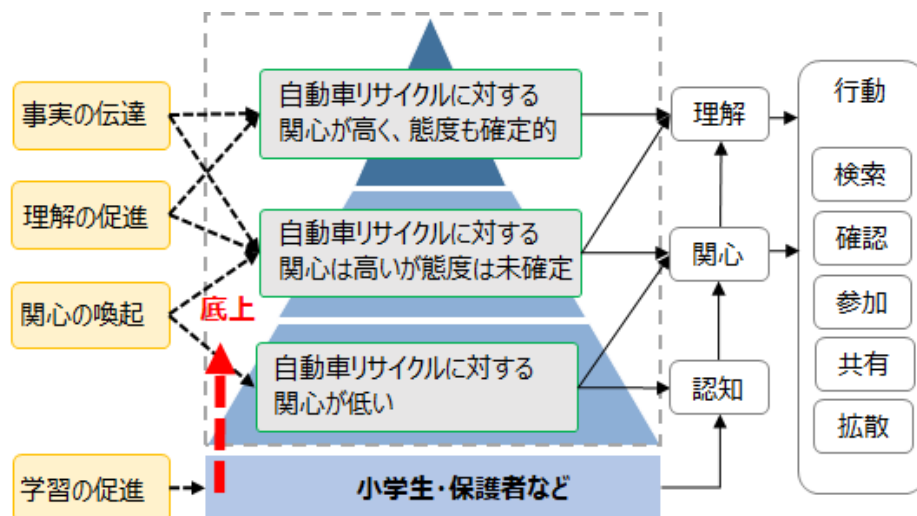


ユーザーの関心・態度に合わせた展開図

<狙い>

<ターゲットの関心・態度>

<効果プロセス例>



1. 2021年度ユーザー理解活動の計画 その2

取組みの方向性とターゲットの関係

(凡例) ●：新規取組み、○：継続取組み、◎：重点取組み

取組みの方向性	取組例	区分	主なターゲット					
			～10代	20代	30代	40代	50代	60代～
➢ 分かりやすい情報へと改善を推進 ➢ ユーザーニーズに応じた情報発信 ➢ タイムリーに情報発信	・ ウェブページ掲載情報の改善 ・ ちらしなどの広報ツールの改善(*1)	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓
		○	✓	✓	✓	✓	✓	✓
➢ 地域ユーザーの知る機会の創出 ➢ 地域ユーザーの認知拡大・関心喚起	・ 地域イベントへの出展・参加 ・ 常設展示施設での情報発信 ・ オンラインページの設置及び発信	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓
		○	✓	✓	✓	✓		
		●	✓	✓	✓	✓		
➢ 子どもたちの学びの機会創出 ➢ 子どもの保護者・教育関係者の認知拡大・関心喚起	・ 関係者の努力・工夫を紹介 ・ 学校教育に役立つ情報提供 ・ 作品コンクール実施	◎	✓	/	✓	✓	/	/
		◎	✓		✓	✓		
		◎	✓		✓	✓		
		◎	✓		✓	✓		
➢ 若年層の認知拡大・関心喚起	・ 運転免許学科教本への情報掲載 ・ 教習所での動画コンテンツの配信	○	✓	✓	/	/	/	/
		◎	✓	✓				
➢ 施策の相乗効果を得るメディアの活用 ➢ 音と映像による関心喚起 ➢ ユーザーの関心事に応じてユーザーの知る機会の創出	・ ニュースリリースの積極配信 ・ 動画等コンテンツの配信 ・ 定期刊行物による情報発信 ・ ネットメディアの活用(SNS等)	○			✓	✓	✓	✓
		○			✓	✓	✓	
		◎			✓	✓	✓	
		●	✓	✓	✓	✓	✓	
		○			✓	✓	✓	✓
➢ ユーザーニーズや施策による変化把握 ➢ 施策の改善に向けた基礎情報の収集	・ 認知度調査、効果測定 等(*2)	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓

*1 必要な時（自動車購入時、修理時、廃車時等）に必要とする情報

*2 定点観測で行うアンケート調査等

2. 地域ユーザーに向けた普及啓発の取組み

- **全国17か所**の地域イベント等に出展し、地域ユーザーの普及啓発に取り組んでいる。
- 新型コロナの阻害要因はあったものの、関係者とともに工夫を凝らした情報発信を行っている。

<出展状況>

<情景（一例）>

エリア	開催地	イベント名・場所	出展日	出展形態
東北	青森市	イオンショッピングモール (青森県環境政策課による協力)	9/21(火)~25(土)	パネル展示
	東京	エコスタディールームonline	11/25(木) ~	オンライン
関東	東京	日本自動車会館 1 階フロア	6/1(火)~6/30(水)	パネル展示
	東京	科学技術館	7/22(木)~8/31(水)	パネル展示
	東京	経済産業省こどもデー	8/11(土)~12(日)	オンライン
	千葉市	三井アウトレットパーク木更津	11/20(土)	リアル出展 パネル展示
	千葉市	エコメッセ千葉	10/16(土)~17(日)	オンライン
	横浜市	三井アウトレットパーク横浜ベイサイド	11/21(日)	リアル出展 パネル展示
	新潟市	新潟環境フェスティバル	10/31(日)	オンライン
北陸	新潟市	新潟環境フェスティバル	10/31(日)	オンライン
中部	名古屋市	環境デーなごや中央行事	12/1(水)~1/6(木) 12/11(土)~12(日)	オンライン パネル展示
	名古屋市	環境デーなごや中央行事	12/1(水)~1/6(木) 12/11(土)~12(日)	オンライン パネル展示
近畿	京都市	京都環境フェスティバル	11/1(月)~11/15(月)	オンライン
	大阪市	ATCグリーンエコプラザ	10/20(水)~11/30(火)	パネル展示
	長岡京市	長岡京市環境フェア 2021	11/28(日)	オンライン
中国 四国	広島市	「環境の日」広島大会	6/30(水)~7/31(土)	オンライン
	松山市	松山環境フェア	12/11(土)~12(日)	パネル展示
九州	福岡市	環境フェスティバルふくおか	12/10(日)~1/10(月) 12/11(土)~12(日)	オンライン パネル展示
	北九州市	エコライフステージ	10/29(金)~11/30(火)	オンライン



<千葉市 アウトレットパーク>



<大阪市 ATCグリーンエコプラザ>



<東京 エコスタディールーム>



<東京 科学技術館>



<松山市 イベント>



<横浜市 アウトレットパーク>

3. 公式ウェブサイトを利用して幅広くユーザーに情報を届ける取組み

- 公式ウェブサイトを利用して、自動車リサイクルの取組みや活動状況をタイムリーに発信している。

The screenshot shows the JARC website with a header in Japanese and English. The main content area features a large illustration of a car recycling town and a list of news items on the left. A large red arrow points from the website to the award ceremony photos on the right.

2022.01.01 お知らせ
自動車業界の年始メッセージ「私たちは、できる。#クルマを走らせる550万人」を公開

2021.12.24 調達情報
大規模災害時における被災自動車の適正処理に向けた自治体支援に関する入札

2021.12.17 更新情報
自動車リサイクル法に基づく運用状況等の実績情報を更新（11月度）

2021.12.10 お知らせ
会計監査人候補者の募集について

2021.12.10 ニュースリリース
独立行政法人環境整備機構発行のソーシャルボンドに投資

2021.12.10 ニュースリリース
沖縄振興開発金融公庫発行のサステナビリティボンドに投資

2021.12.10
12月10日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体特別賞を受賞した福島県相馬市立磯部小学校を訪問し、表彰しました。

2021.12.01
12月1日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで審査員特別賞を受賞した静岡県下田市立稲生沢小学校 後藤奏翔さんを表彰しました。

2021.11.26
11月26日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体賞を受賞した広島県東広島市立郷田小学校を訪問し、表彰しました。

2021.11.25
11月25日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体特別賞を受賞した徳島県阿南市立伊島小学校を訪問し、表彰しました。



12月10日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体特別賞を受賞した福島県相馬市立磯部小学校を訪問し、表彰しました。

※新型コロナの影響により中止とした表彰式の代替の取組みです。



12月1日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで審査員特別賞を受賞した静岡県下田市立稲生沢小学校 後藤奏翔さんを表彰しました。

※新型コロナの影響により中止とした表彰式の代替の取組みです。



11月26日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体賞を受賞した広島県東広島市立郷田小学校を訪問し、表彰しました。

※新型コロナの影響により中止とした表彰式の代替の取組みです。



11月25日、第4回「クルマのリサイクル」作品コンクールで団体特別賞を受賞した徳島県阿南市立伊島小学校を訪問し、表彰しました。

※新型コロナの影響により中止とした表彰式の代替の取組みです。

4. インターネットメディアでの露出を高める取組み

- 2021年4月から12月までの期間、ニュースリリースを**合計18件**配信した。
- 結果、インターネットメディアに**985件**の記事が掲載された。
- 加えて、新たにSNS活用によるユーザーの自動車リサイクルに関する情報への接触機会の拡大を図っている。

<リリース情報と広告換算(参考値)>

(参考) インターネットメディア例

毎日新聞、朝日新聞、四国新聞、京都新聞、奈良新聞、山形新聞、福井新聞、沖縄タイムスプラス、紀伊民報、千葉日報、宮崎日日新聞、新潟日報、茨城新聞、徳島新聞、福島民友、紀伊民報、山梨日日新聞、河北新報、上毛新聞、秋田魁新報、下野新聞、週刊女性
PRIME、AFP BBNews、楽天NEWS、Google ニュース、Impress Watch Headline、excite ニュース、J-CAST ニュース、CNET Japan、他

	配信日	内容	掲載数 (件)	広告換算* (万円)
1	4/10	令和 3 年度事業計画を策定	680	18,519
2	5/21	鉄道建設・運輸施設整備支援機構 発行のサステナビリティボンドに投資		
3	6/23	国際協力機構発行のソーシャルボンドに投資		
4	6/25	東京都発行のソーシャルボンドに投資		
5	7/9	東日本高速道路株式会社 発行のソーシャルボンドに投資		
6	8/6	川崎市発行のグリーンボンドに投資		
7	8/13	「自動車リサイクルデータ Book 2020」を公表		
8	9/1	第 5 回「クルマのリサイクル」作品コンクール開催		
9	9/10	東京都住宅供給公社発行のソーシャルボンドに投資		
10	10/8	長野県発行のグリーンボンドに投資		
11	10/14	北九州市発行のサステナビリティボンドに投資		
12	10/15	東京都発行のグリーンボンドに投資		
13	10/22	神奈川県発行のグリーンボンドに投資		
14	11/16	ユーザー向け特設ページをオープン	95	2,446
15	11/18	クルマのリサイクル作品コンクール入賞作品 60 点を展示	53	1,420
16	11/25	環境学習パビリオン「エコスタディールーム Online」に出展	53	1,414
17	12/10	独立行政法人福祉医療機構発行のソーシャルボンドに投資	52	1,408
18	12/10	沖縄振興開発金融公庫発行のサステナビリティボンドに投資	52	1,408
合 計			985	26,616

* インターネットメディアに記事掲載された際の露出効果を、同じ枠を広告として購入した場合の広告費に換算したもの

5. 公式ウェブサイトへのアクセス状況

- 2021年4月から12月までの期間、ウェブサイトへのアクセス数は**639千件**（前年同期比120.1%）。
- 18歳から34歳までの若い層や女性のウェブサイトへのアクセスが増えている。

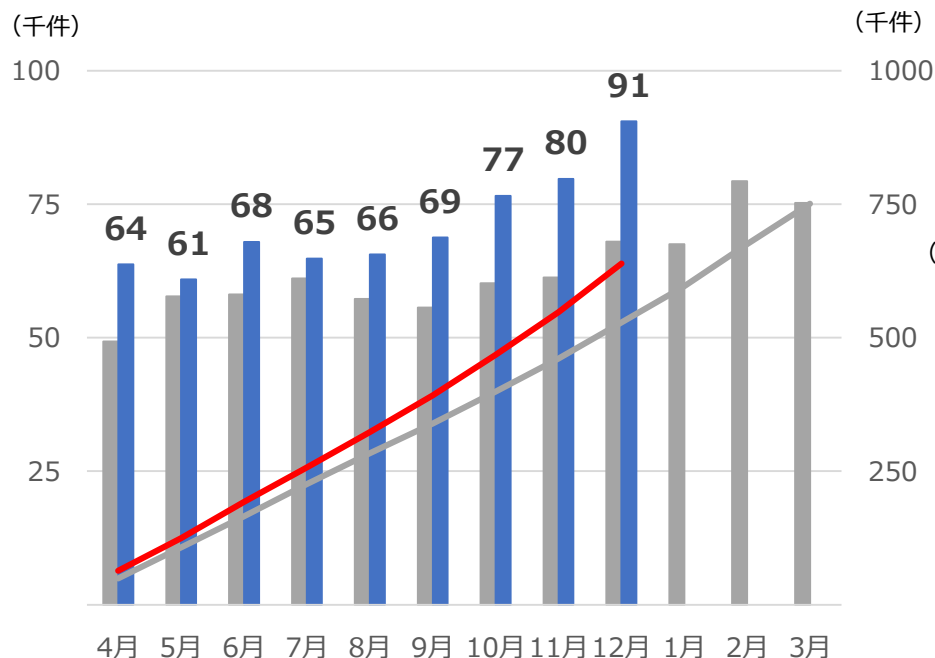
(1) ウェブサイトへのアクセス状況

(単位：件)

	2019年度 4月～12月	2020年度 4月～12月	2021年度 4月～12月
アクセス数	479,235	528,708	638,615

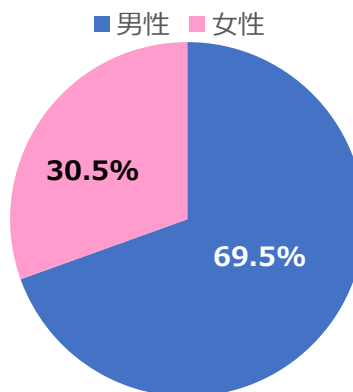
(2) ウェブサイトへのアクセス数の推移

■ 20年度 ■ 21年度 ■ 21年度累計 ■ 20年度累計

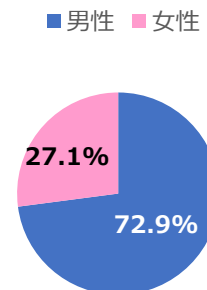


(3) 男女比

2021年度（4月～12月）

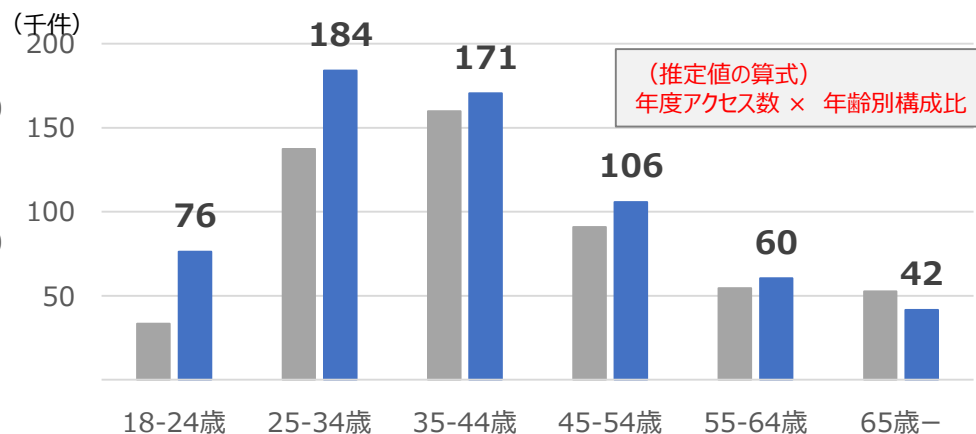


(参考) 2020年度（4月～12月）



(4) 年齢別アクセス数（推定値）

■ 2020年度 ■ 2021年度



5. 小学生やその保護者を対象とした環境学習の支援

- リアルの現場見学会に代わり、LIVE授業などの一部リモート的方式で現場の取組みを発信した。
- また、小学生の環境学習に役立ててもらうため、現場を紹介したコンテンツを全国小学校等に提供した。

<活動計画>

観点	ご協力をいただいた関係団体・事業者	
自動車製造事業者の取組み	日本自動車工業会	三菱自動車（愛知県岡崎市）
自動車販売事業者の取組み	日本自動車販売協会連合会	神戸マツダ 神戸本店（兵庫県神戸市）
オークション会場の取組み	日本中古車販売協会連合会	JU長野：長野県中古自動車販売商工組合（長野県塩尻市）
自動車整備事業者の取組み	日本自動車整備振興会連合会	大三宅自動車：サービス工場マツダオートザム 倉敷中央（岡山県倉敷市）
解体事業者の取組み	日本自動車リサイクル機構	石上車輛 恵庭工場（北海道恵庭市）
破碎事業者の取組み	日本鉄リサイクル工業会	青南商事 青森工場（青森県青森市）

<取組み概況>

- 12/22、三菱自動車の協力を得て、3校の小学校、254名の学童に向けてLIVE授業を実施。
- 日本の基幹産業である自動車産業。環境・リサイクルを考えたクルマづくり、工夫や努力を紹介。

宮崎県児湯郡高鍋町立
西小学校
(2クラス、75名)



神奈川県大和市立
大野原小学校
(4クラス、116名)



三重県桑名市立修徳小学校
(2クラス、63名)



東京都港区

LIVE授業

<制作したコンテンツ例>

【製造事業者編】



※記事のPDF版：
<https://www.jarc.or.jp/trend/11282/>

【整備事業者編】



※記事のPDF版：
https://www.jarc.or.jp/trend/****/

6. 中止した第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」表彰式の代替策

- 新型コロナの影響に留意し中止とした第4回「クルマのリサイクル作品コンクール」の表彰式（2021年3月27日）の代替策を受賞者の保護者及び受賞者の学校関係者と協議・調整を行った。
- その結果を踏まえ、当初計画**17か所の内、11か所**を訪問し表彰を行った。

【実施概要】

11/18 長野県白馬村立白馬北小学校 山村杏さん



11/25 徳島県阿南市立伊島小学校



11/26 広島県東広島市立郷田小学校



12/1 静岡県下田市立稲生沢小学校 後藤奏翔さん



12/10 福島県相馬市立磯部小学校



7. 活動費の執行状況（～第3Q）

- 2021年4月から12月までの期間、ユーザー理解活動に要した費用は、15,545万円（執行率81.2%）。
- 主として活動計画の内、地域イベント等が中止又は延期になったために執行率は低くなった。

＜ユーザー理解活動に要した費用の内訳＞

（単位：万円）

#	取組の方向性	施策例	年度 計画額	第1Q・2Q・3Q		
				計画額 ①	決算額 ②	執行率 ②/①
1	全国万遍なく、環境関連イベントに出展し、自動車リサイクルの取組・成果の認知向上の機会を創出する	●自治体と共に取り組む地域イベントへの出展 ●常設展示施設での情報提供 他	2,350	2,246	1,245	55.4%
2	若年層に向けた情報発信を強化する	●関係者と共に取り組む自動車リサイクルの紹介 ●作品コンクールを通じての理解普及 ●自動車教習生の認知拡大	8,050	5,931	5,020	84.6%
3	各種メディアを活用して露出を高める	●動画配信による認知拡大と関心喚起 ●ユーザーの関心事に応じた情報提供	12,500	9,745	8,216	84.3%
		●ニュースリリースの積極的配信 ●その他のパブリシティ活動	0	0	0	-
4	身近なところから、ユーザー視点で分かりやすい情報へと改善を行う	●公式ウェブページ等での情報提供 ●チラシ・ポスター等の広報ツールの制作	1,650	1,115	979	87.8%
5	自動車リサイクルの現状や実態の変化等を把握する	●ユーザーの認知状況の把握 ●情報発信の効果検証 他	650	100	84	84.1%
6	広報・P Rの専門家を助言や支援を受けながら、質の高い情報を、効果的に発信する	●新規取組の実務支援 ●リスク低減の観点での支援 他	1,000	0	0	-
合 計			26,200	19,137	15,545	81.2%

*合計額には、人件費・管理費等を含まない。ユーザー理解活動に要した費用は特預金と繰越金から負担される。

<https://www.jarc.or.jp/>